

あゆみ保育園プロジェクト・第22弾のお知らせ

令和4年4月発行

このたび「あゆみ保育園プロジェクト第22弾」として「SDGSの取り組み～廃材遊び」を実施致します。

本園では「SDGD17の目標」に向け、様々な取り組みを行っておりますが、今年度は「廃材遊び」を通じて「分別してゴミを捨てる大切さや3R（リデュース・リユース・リサイクル）」について取り組んでまいりたいと思います。

※SDGSとは（持続可能な開発目標）という意味で、2016から2030年までに達成すべき「世界共通の目標」として掲げられています。

SDGS 17の目標



あゆみ保育園での取り組み ～ 活動の例

- 1・親の就労支援と児童福祉法に沿った福祉や教育を実施。
- 2・食育に取り組む。栄養バランスの良い食事の提供。 ※食育活動、食育講習会など。
- 3・保育、栄養などの知識を積極的に発信し、全ての園児が健やかに成長できるようにする。 ※交通安全教室、手洗いなどの生活習慣。
- 4・質の高い保育環境を整える。様々な体験を通じて学びを与える。 ※科学教室などの教室関係及び、色彩体験など。
- 5・性別を問わず平等に雇用する。 ・男児、女児共に仲良く過ごせる環境を実現させる。
- 6・水資源を大切にすること（生活排水・洗濯など）で、水資源を大切にすることにつなげる。 ※節水～もったいない活動。
- 7・電気の無駄使いを減らすことで、省エネを行っていきます。 ※節電～もったいない活動。
- 8・ライフスタイルの変化に応じた働き方選択によるワークライフバランス。（8時間労働、6時間以下労働、パート勤務、有給休暇等）
- 9・自由で柔軟な発想をする人材が育つように、様々な遊びを経験させる。 ※特色保育活動など。
- 10・性別、障害、民族、宗教、経済的地位に関係なく平等に接していく。 ※子どもの権利条約ののっとり、子ども達の人権を守る。
- 11・地域の子育て家庭への支援や地域に開かれた保育園として防災対策にも取り組む。 ※地域住民参加型の避難訓練、防災講習会など。
- 12・分別してゴミを捨てる大切さや3R（リデュース・リユース・リサイクル）について教えていく。 ※廃材遊びなど
- 13・自然から学ぶを大切に、園庭に花を植えたり季節の野菜栽培、樹木育成により地球温暖化やCO2削減に努める。 ※野菜の栽培等
- 14・海にはかわいい生き物が済んでいる事を伝え、ゴミはゴミ箱に捨てるなどを通じて、綺麗な海を守れるように伝えていく。
- 15・植物や野菜を育てながら自然の大切さを学ばせていく。 ※野菜の栽培活動、園外活動（公園で緑に親しむなど）
- 16・虐待を発見した場合、保育園の責務として必要機関と連携を図り、子どもたちを安全を守ります。
- 17・SDGS17個の項目の目標を達成しようとする取り組みを通じて、地域社会に貢献します。

SDGSの取り組みの一環として「廃材遊び」を取り入れていきます。